

社会福祉法人岩手県社会福祉事業団
令和 7 年度共同生活事業所「みたけ」地域連携推進会議報告

I 開催日時 令和 7 年 11 月 27 日（木）15 時 25 分から 16 時 00 分まで

II 開催場所 みたけの杜（みたけホール）

III 出席者

地域連携推進会議委員 所属及び職名	共同生活事業所「みたけ」 所属及び職名
滝沢市 福祉部 地域福祉課 課長	みたけの杜 施設長
岩手県立盛岡みたけ支援学校 校長	共同生活事業所「みたけ」 所長
滝沢消防署 署長	みたけの杜 副施設長
滝沢市民生児童委員連絡協議会 主任児童委員	みたけの杜 業務係長
滝沢市国分自治会 会長	地域生活支援センター「かんばす」 副所長
盛岡市月が丘三丁目町内会 会長	放課後等デイサービス 副所長
地域防災協力隊 隊長	相談支援事業所「みたけ」 上席相談支援員
みたけの杜利用者の家族 保護者会長	社会福祉法人岩手県社会福祉事業団 課長
共同生活事業所「みたけ」利用者の家族 保護者代表	
みたけの杜利用者代表 自治会会長	
共同生活事業所「みたけ」利用者代表 自治会副会長	
みたけの杜グループ職員代表 生活支援員	

IV 議事等

1 開会

みたけの杜運営協議会（14：00～15：20）に続き、同日開催したもの。
滝沢市国分自治会会長が座長を務める。

2 議題

(1) 令和 7 年度共同生活事業所「みたけ」運営状況

令和 7 年度 共同生活事業所「みたけ」事業計画について所長が報告。

(2) 令和 7 年度共同生活事業所「みたけ」事業内容の紹介

パワーポイントのスライドにより所長が事業内容を紹介。

(3) 令和 7 年度共同生活事業所「みたけ」苦情解決の取り組み状況

苦情解決の取り組み内容、苦情受付状況及びその対応、苦情につながりそうだったと考えられる案件と対応、取り組みの課題について所長が報告。

(4) 意見交換【主な意見等】

ア 後見人について

⇒重要事項説明書への本人署名の可否をめぐり後見人である司法書士と施設の見解が異なった事例があり、利用者本人の判断能力を尊重した対応を行った旨を報告。

・「預かり金の適切な処理や信頼関係維持に留意を」との意見。

イ 防災訓練について

・「災害時の避難路や判断力に応じた対応が重要」との意見。

⇒各ホームで年1～2回防災訓練を実施していること、座学形式の学習会も検討中であることを説明。

- ・「災害対策への訓練充実の点で協力したい」との意見。

ウ 苦情解決の取り組みについて

⇒委員からの外部相談員についての質問に対し、年3回、法人職員OBを相談員とする「なんでも相談」を実施しており、利用者からは日常生活や入居者間の人間関係に関する相談が寄せられていることを報告。

- ・「苦情につながりそうな内容も明記されており細やかに支援していると感じる。苦情を受けた職員が孤立しないようチームで対応を」との意見。

(5) その他

特になし

3 閉会

■共同生活事業所「みたけ」クループホーム見学状況

日時	令和7年11月27日（木）16：30～17：00※地域連携会議終了後
参加者（人）	3人
場所	共同生活事業所「みたけ」松の木ハウス内かなりあホーム
参加者からの主なコメント	・ホームを初めて見学したが、「快適に暮らせるのではないか」「スプリングクラーも設置され、安全」といった感想が寄せられた。